

事業所名:美土里荘グループホーム櫛

作成日:平成 22年 12月 8日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	55	脱衣場に手すりがなく、不便であり、また、利用者の重度化により、転倒の危険が増えてきた。	手すりを取り付けることにより、安全でできるだけ自立した生活が送れるようにする。	脱衣場と浴室入口に、業者より手すりの取り付けをしてもらう。	3か月
2	35	建物の周り砂利の部分があり、避難の際、車いす・歩行器・老人カーの方々は不便である。	部分的な舗装部分を作ることにより、避難路を使いやすくする。	業者より、雪解け後、舗装工事をしてもらう。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。